



# 友愛の森(二中だより)

学校教育目標

二中文化を創造する生徒

わかる授業の創造・認め合える学級の創造・共に高め合う学校の創造

令和元年8月30日発行



## 動と静の切り替えを確実に! (2学期始業式 学校長式辞から)

校長 渡邊 一 衛

33日間の夏休み、大きな事故やケガもなく、2学期を迎えることができたこと、うれしく思います。

この夏休み、中体連、宮おどり等を通じて、**二中生としての力**を見せてくれました。中体連では、喜びと悔しさ、様々なことを感じて、仲間と共にやり遂げることができたと思います。本当にあと一步で、もう一つ上に行けなかったという場面を味わった人もいましたが、ぜひ、それを、これからの生活につなげてほしいと思います。

宮おどりでは、佐野禎子先生も満足げにみんなの踊りを見て下さいました。二中文化の伝統を確実に引き継ぎ、本当にすばらしいパフォーマンスを、保護者、地域の方々に披露することができました。

さて、2学期、大きな目標は、やはり、「**希翔祭の成功**」に尽きると思います。1学期の終業式でも話をしましたが、希翔祭当日に至るまでの過程(プロセス)を大切にし、本番で力を発揮してください。

6月の生徒集会で、**希翔祭実行委員長の黒野真花さん**が、

**「希翔祭は生徒会活動の集大成であり、全校生徒で作る、去年を超える、感動あふれるものにしたい」**、

そのために、「**時間を大切に、集中して準備すること**」「**学年をとりこえての協力をすること**」、そして、「**みんなが全力で楽しむこと**」と話していました。

ぜひ、実行委員長の言葉を大切に、学校教育目標「二中文化を創造する生徒」を目指し、今までの先輩方が築き上げてきたよい伝統は継承し、そして、新たな時代の幕開けにふさわしい、新しい文化を、力を合わせ創造して行ってください。

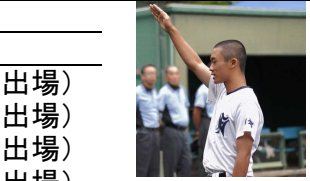
そして、そのためにも、**普段の生活での動と静の切り替えを確実に**に行い、授業、学級や生徒会の活動、部活動など、「**何事にも一生懸命取り組んでほしい**」と願います。

# 中体連・コンクール ～応援をありがとうございました～

本年度も二中学生は熱い思いを胸に、限界の先を目指して、中体連やコンクールで力を発揮しました。特に本年度は、多くの種目で県大会以上まで進み、男子ソフトテニス部は、実に15年ぶりとなる、「全国大会」への出場を果たしました。以下は、8月末までの大会結果です。



部活動名	主な大会結果		※個人名は敬称略	
野球部	地区大会	3位		
サッカー部	地区大会	3位		
男子ソフトテニス部  	地区大会	団体 個人	優勝 (県大会出場) 優勝 (県大会出場) 準優勝 (県大会出場) 3位 (県大会出場)	
	県大会	団体	優勝 (東海大会出場)	
		個人	3位 (東海大会出場) 5位 (東海大会出場) 8位 (東海大会出場)	
		東海大会	団体 個人	3位 (全国大会出場) 予選リーグ惜敗 " "
	全国大会	団体	ベスト16	
	女子ソフトテニス部	地区大会	団体 個人	準優勝 (県大会出場) 準優勝 (県大会出場) 7位 (県大会出場)
		県大会	団体	ベスト16
個人			1回戦惜敗	
男子バドミントン部 	地区大会	団体 ダブルス	3位 ※個人戦の結果による順位 準優勝 (県大会出場) 5位 (県大会出場) 6位 (県大会出場)	
	県大会	団体 ダブルス	準優勝 準優勝	
		東海大会	団体 ダブルス	1回戦惜敗 1回戦惜敗
	女子バドミントン部 	地区大会	団体 シングルス ダブルス	3位 (県大会出場) 3位 (県大会出場) 4位 (県大会出場) 6位 (県大会出場)
県大会		団体	1回戦惜敗	
		シングルス	ベスト16	
		ダブルス	1回戦惜敗 1回戦惜敗	
		剣道部	地区大会	男子団体 個人
バレーボール部	地区大会		予選リーグ惜敗	
バスケットボール部	地区大会		1回戦惜敗	
卓球部	地区大会		団体・個人 予選リーグ惜敗	
吹奏楽部	東部大会	B編成	銀賞	
陸上競技強化部	地区大会	星谷龍良 男子1500m	3位	
		渡邊央基 男子 800m	準優勝	
水泳強化部	東部大会	岡田 雛 200m個人メドレー	3位 (県大会出場)	
		400m個人メドレー	準優勝(県大会出場)	
女子新体操強化部	県大会	佐野香帆 ボール15位, クラブ23位, 総合20位	／ 95名	
相撲強化部	県大会	予選リーグ惜敗		



## 8月4日 宮おどり大会 ～声高らかに、暑さも吹っ飛ばせ～

宮おどり大会では、PTA役員の皆様をはじめ、多くの保護者・地域の皆様から御声援をいただき、感謝申し上げます。本年度も、佐野禎子先生の御指導を仰ぎ、二中伝統の「バチおどり」を、子供たちが自信をもって披露することができました。今後とも、二中への熱い御声援を、よろしくお願い申し上げます。

